

(一社) 日本建設機械施工協会北海道支部

『北海道支部会員』募集

入会のご案内



一般社団法人 日本建設機械施工協会北海道支部

〒060-0003 札幌市中央区北 3 条西 2 丁目さつげんビル
TEL: (011) 231-4428 FAX: (011) 231-6630

URL <http://www.jcmahs.jp/>

◆日本建設機械施工協会『北海道支部会員』募集のご案内◆

会費：60,000円／年間、入会金10,000円

北海道支部には、一般社団法人日本建設機械施工協会の目的に賛同し、建設機械施工技術にご関心のある法人であればどなたでもご入会頂けます。

★ 支部会員の特典 ★

- 総合評価における評価項目（企業の「地域貢献」の実績）で高い評価
当支部は、国土交通省・北海道開発局と災害協定を平成21年3月17日に締結いたしました。災害支援体制（機械設備・災害対策機械・その他技術支援）に協力する会員は、「総合評価方式契約における企業の社会性、信頼性の項目④地域貢献の実績」として認められ、評価点が高くなります。
- 除雪講習会ははじめ各種講習会が会員価格で受講、またCPDの講習実績として認定
当支部が主催する除雪機械技術講習会、請負工事機械経費積算講習会などを会員価格で受講できます。また、これらの講習会は、建設系CPD協議会から講習実績として認定されます。
- 表彰制度
会員及び非会員を対象とした表彰制度があり、社員の表彰に活用できます。
建設優良機械運転員・整備員表彰
- 支部だより（4月、10月年2回発行）のお届け
会員の（新技術・新製品）紹介、講習会等のお知らせ、工事の安全情報記事などを掲載し、会員の皆様及び北海道開発局はじめ北海道の関係部局にも配布させていただいております。（無償配布）
- 当協会の機関誌「建設の施工企画」を毎月無償でお届け
「建設の施工企画（一般購入価格1冊840円／送料別途）」を無償でお届けします。この機関誌には、建設機械や建設機械施工に関わる最新の技術情報や研究論文、本協会の行事案内・実施報告などのほか、新工法・新機種の紹介や統計情報等の豊富な情報が掲載されています。
- 「情報化施工ワーキンググループ」の開催
当支部では、今後の北海道内での情報化施工を普及させることを目的に、平成21年2月に「情報化施工ワーキンググループ」を立ち上げております。ワーキンググループには建設業、リース・レンタル業をはじめ、測器メーカー等も参加しており、当支部会員であれば参加することができます。昨今の情報化施工に関する情報を得ることができます。
- 建設工事現場の見学会等への実費参加
普段見る機会の少ない大型工事の建設現場見学会等へ気軽に参加できます。当支部が主催する建設現場等見学会（大型土木工事など）に実費で参加でき、先進的技術の習得に役立ちます。
- 支部ホームページにリンク、会員紹介
支部のホームページで、会員の皆様のホームページをリンクして会員紹介できます。
- 建設機械施工技術検定試験や除雪講習会をダイレクトにご案内
支部会員には、建設機械施工技術検定試験や除雪講習会のご案内をダイレクトにご案内いたします。また、関係団体の各種シンポジウムの案内などもご希望の方にはEメールで情報提供いたします。
- 当協会発行の出版図書を会員優待価格（割引価格）で提供
建設機械等損料表、橋梁架設工事の積算、大口径岩盤削孔工法の積算など専門書を会員優待価格で購入できます。
- 協会主催の各種行事・海外視察団派遣のご案内
当協会の本部が主催するシンポジウムや講習会、講演会、見学会等や最新の建設機械・建設機械施工の動向にふれることができる協会行事をご案内するとともに、会員優待価格（割引価格）で参加していただけます。また、海外視察団にも参加できます。

◆一般社団法人 日本建設機械施工協会について◆

一般社団法人日本建設機械施工協会は、建設事業の機械化を推進し、国土の開発と経済の発展に寄与することを目的として、昭和25年に設立された公益法人です。経済産業省および国土交通省の指導監督のもと、建設の機械化に係わる各分野において調査・研究、普及・啓蒙活動を行い、建設の機械化や施工の安全、環境問題、情報化施工、規格の標準化案の作成などの事業のほか、災害応急対策の支援等による社会貢献などを行っております。

今後の建設分野における技術革新の時代の中で、より先導的な役割を果たし、わが国の発展に寄与してまいります。

(当協会は、こんな団体です)

■当協会の性格

- 建設機械施工技術検定試験の実施機関に指定されています。(建設業法第27条)
- 建設機械及び建設機械施工に関わる学術研究団体です。
(特許法第30条に基づく指定及び日本学術会議協力学術研究団体)
- 建設機械に関する内外の規格の審議・制定を行っています。
(国際標準専門委員会の国内審議団体 (ISO/TC127、TC195、TC214)、日本工業規格 (JIS) の建設機械部門原案作成団体、当協会団体規格「JCMAS」の審議・制定)
- 国土交通省の各地方整備局との「災害応急対策協定」に基づき、災害発生時には会員企業とともに災害対処にあたります。

■当協会の所在地と附属機関

- 東京都港区に本部を配置し、北海道支部をはじめ北海道から九州まで全国に8支部を配置し、地域に根ざした活動を展開しています。
- 附属機関として静岡県富士市に「施工技術総合研究所」を有しており、建設機械・施工技術に関する調査研究・技術開発などにあたっています。また高度な専門知識と豊富な技術開発経験に基づいて各種の性能試験・証明・評定等を実施しています。

■支部会員構成等

- 支部会員は、日本建設機械施工協会の目的に賛同された製造業・建設業・サービス業などの異業種の法人で構成されています。
- 協会の事業活動は主に会員の会費によって公益活動を実施しています。

■主な事業活動

- 学術研究、技術開発、情報化施工、規格標準化等の各種委員会活動。
- 建設機械施工技術検定試験の実施。
- 機関誌「建設の施工企画」をはじめ各種技術図書・専門図書の発行。
- 建設機械と施工技術展示会“CONET”の開催、除雪機械展示実演会の開催。
- シンポジウム、講習会、講演会、見学会等の開催、海外視察団の派遣。 etc.

■主な出版図書

- 建設の施工企画 (月刊誌)
- 建設機械等損料表 (令和4年度北海道補正版)
- 建設機械等損料表参考資料 (令和4年度北海道補正版)
- 情報化施工ガイドブック 2009
- 情報化施工の実務
- 写真でたどる建設機械 200年
- 橋梁架設工事の積算 (令和4年度版)
- 大口径岩盤削孔工法の積算 (令和4年度版)
- 建設機械ポケットブック(除雪機械編)
- 日本建設機械要覧(2022年版)
- 除雪機械技術ハンドブック
- 機械設備点検整備共通仕様書(案)・機械設備点検特記仕様書作成要領(案)
- 建設機械施工ハンドブック(改定4版)
- 建設機械用語集
- 地球温暖化対策省エネ運転マニュアル
- 建設機械工事に伴う騒音振動対策ハンドブック(第3版)
- 建設機械施工安全技術指針・指針本文とその解説
- 建設機械履歴簿 etc.

※会員のお申し込みには次ページの申込用紙をお使いください。

【お問い合わせ・申込書の送付先】

一般社団法人 日本建設機械施工協会北海道支部
〒060-0003札幌市中央区北3条西2丁目さつげんビル
TEL : (011) 231-4428 FAX : (011) 231-6630
URL <http://www.jcmahs.jp/>

申し込みにあたってのご注意

【入会金及び会費について】

- 入会金は初回の会費請求の際に合わせて請求させていただきます
- 会費は当該年度半期及び年額毎の前納となります。年度は毎年4月から翌年3月です。
- 年度途中で入会される場合、会費は年度末（3月）までの月割りで計算致します。
- 会費には機関誌「建設の施工企画」の費用（年間12冊）が含まれています。
- 退会のご連絡がない限り、毎年度継続となります。退会の際は必ず書面にてご連絡下さい。
- 代表者の氏名・住所・連絡先等の変更があった場合は、ご一報下さるようお願い致します。

【その他ご入会に際しての留意事項】

- 会員は、定款上、本協会の目的に賛同して入会する法人です。
- 入会手続きは本協会北海道支部長宛に入会申込書を提出する必要があります。
- 会費額は総会の決定により変更されることがあります。
- 次の場合、会員の資格を喪失します：
 1. 退会届が提出されたとき。
 2. 法人が解散したとき。
 3. 1年以上会費を滞納したとき。
 4. 除名されたとき。
- 資格喪失時の権利及び義務：
資格を喪失したときは、本協会に対する権利を失い、義務は免れます。ただし未履行の義務は免れることはできません。
- 退会の際は退会届を北海道支部長宛に提出しなければなりません。
- 拠出金の不返還：既納の会費及びその他の拠出金品は原則として返還いたしません。

※入会申込には別紙入会申込書をご使用下さい。

一般社団法人日本建設機械施工協会 入会申込書 (支部団体会員)

一般社団法人 日本建設機械施工協会
北海道支部長 柳屋勝彦 殿

団 体 名
代表者氏名

印

貴会の趣旨に賛同し、会社の経歴書1通、を添えて下記の通り団
体会員として入会を申し込みます。
なお、入会ご承認の上は入会金1万円及び会費を負担いたします。

令和 年 月 日

※ 会社名 (法人名)	ふりがな
※ 指定代表者名	役職名 (ふりがな) 氏名
※ 指定代表者 所在地	(〒 -) TEL FAX
担当者名 会社住所 E-mail	部課名 (ふりがな) 氏名 TEL FAX E-mail
業 種	製造業 建設業 商社 サービス業 レンタル業 その他 (団体・コンサル等)
会費請求区分	6ヶ月分 1年分

※ 支部名簿に掲載されます。

事務局連絡先

〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目さつげんビル
一般社団法人日本建設機械施工協会 北海道支部
TEL011-231-4428 FAX011-231-6630
URL <http://www.jcmahs.jp/>